



AQU 先端テクノロジー総研 《ニュースリリース》 2009/10/6

報道関係者各位  
プレスリリース  
2009年10月6日

お世話になっております。  
AQU 先端テクノロジー総研と申します。  
ニュースリリースをお送りしますので、よろしくお願いいたします。

---

**AQU 先端テクノロジー、「あるべき未来からの発想、『先端ビジネス市場の未来戦略』  
- 感動価値創造製品の構想と市場展望 -」を発売**

<http://www.aqu.com/mirai-business-strategy/> 『先端ビジネス市場の未来戦略』 HP

<http://www.aqu.com/aqu-news/2009-10-6.pdf> ニュースリリース

<http://www.aqu.com/mirai-business-strategy/sample-1.pdf> 内容サンプル

<http://www.aqu.com/> メインページ

---



★ このたび、ユビキタス先端ビジネスの調査コンサルティング会社である、AQU 先端テクノロジー総研（AQUARIUS 最先端研究所）（千葉市中央区、代表、子安克

昌)は、調査報告書「あるべき未来からの発想、『先端ビジネス市場の未来戦略』  
-感動価値創造製品の構想と市場展望-」を発刊いたしました。

★ 同社では、従来より研究してきた感動ビジネスと脳研究、さらに、先端市場として位置づけられるライフログシステム、拡張現実（AR）、電子ペーパー、香り通信を取り上げ、総合分析して当調査報告書を完成させました。

今回の調査報告書の特徴は、あるべき未来からの発想、バックキャストの考え方を生かし、全国からの感動体験100報告を踏まえ、感性、脳のメカニズム等をベースに、あるべき未来製品企画、想い出体感システムを構想したことです。

同社では、

「あるべき未来からの発想、バックキャストという考えに立てば、今後さまざまな分野で応用が広がってゆくものと考えられる。国の政策でいえば、経済成長戦略、教育改革、外交・安全保障戦略、・・・企業でいえば、2020年ビジョンにおける売上げ規模、社会貢献度、研究開発比率・・・といったものである。そしてさらに、個人でいえば、夢・理想の実現である。ここでは全国から寄せられた感動体験100報告をベースに、先端ビジネス市場の動向を踏まえ、思い出記録・体感システムを企画構想した。皆様の先端ビジネス構想推進のために、当調査報告書が有益な情報ファイルとなり、少しでも、お役に立てましたら幸いです」としている。

-----  
はじめに

一般的にマーケティング活動では、ある製品サービスが、需要者側、消費者側にどのように受け止められるか、という点を詳細に調査分析してゆく。ここにおいて、サンプルテストなどを用いてその評価を調べることがあるが、ここでは、人間の感性の部分、心の部分が調査されている、といっても過言ではない。

現在の最先端科学の研究では、この人間の感性の部分、つきつめてゆくと、脳に関する研究が、加速度的に進んでいるといわれる。実際、学者の中には、「神経科学はこの10年で、ライト兄弟からコンコルドへ、というくらいの飛躍的な進歩を遂げた。」(ロンドンの神経科学者デイビッド・ルイス博士)といった見方もあるほどである。

時代の流れは、すぐれた製品サービスをつくる、開発、提供するという考え方を大切としながらも、さらに、そこに、感動が分かち合えるか、という心、感性重視の時代になってきている。

従来より、心の琴線に触れるモノづくり、サービス、という考え方があるが、イン

ターネットの普及、情報の浸透、消費者、需要者側の理解度の高まりにより、従来からのパターンでは、差別化をはかれなくなってきたのも実状である。

今回の調査における、感動、成功(喜び)、笑いについての **100** 体験の報告データを見ると、思い出体験というキーワードにつながる傾向が強いということがわかった。新製品サービス開発では、このキーワードを生かし、思い出体感システムを提案している。ライフログシステムをベースに、携帯端末、電子ペーパー端末、五感・香り通信システム、**AR(拡張現実)**といった製品サービスの限りない可能性、拡がりがある。

また、今回、あるべき未来からの発想、バックキャストिंगについて研究し、企業の製品サービス開発への応用についてもヒントとなる分析を行っている。当調査が皆様のビジネス開発、研究開発に少しでもお役に立てば幸いである。

AQU 先端テクノロジー総研

-----

【特別調査報告書】

◆タイトル

「あるべき未来からの発想、『先端ビジネス市場の未来戦略』  
-感動価値創造製品の構想と市場展望-

◆レポート体裁     プリント製本 **A4** 版、**PDF** ファイル **138** 頁

◆定価

- |   |                |               |
|---|----------------|---------------|
| <input type="checkbox"/> 報告書製本版 + CD (PDF電子データ) | ¥120,000.-(本体) | ¥6,000.-(消費税) |
| <input type="checkbox"/> 報告書製本版 のみ              | ¥50,000.-(本体)  | ¥2,500.-(消費税) |
| <input type="checkbox"/> CD (PDF電子データ) のみ       | ¥80,000.-(本体)  | ¥4,000.-(消費税) |

◆2009年10月発刊

◆調査編集発行 株式会社 AQU 先端テクノロジー総研

-----

※その他同社の関連企画

【特別調査編集レポート】

感動は脳を活性化する! 『感動ビジネス発想法』

ー 感動体験 100 報告からの学びと気づき ー

◆2009 年 10 月発刊

◆定価 ¥1,500.- (本体 ¥1,429.-、消費税 ¥71.-)

※ダウンロード版

◆『感動ビジネス発想法』電子出版 HP、ダウンロードサイト

<http://www.aqu.com/kandou-business-100/>

◆レポート体裁 A4 版 PDF ファイル 約 100 頁

◆編集発行 株式会社 AQU 先端テクノロジー総研

未来わくわく研究所

-----  
【海外アンケート調査分析サービス】

<http://www.aqu.com/global-research.pdf>

【研究開発・新規事業開発支援サービス】

<http://www.aqu.com/shinki-kaihatsu.html>

【3ステップ方式需要調査サービスのプロセスイメージ】

<http://www.aqu.com/3step-research.pdf>

※お問い合わせ連絡先

\*\*\*\*\*

AQU 先端テクノロジー総研

<http://www.aqu.com/>

〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15

千葉テックビル 6F FLPC

TEL 043-204-1258

FAX 043-204-1316

子安、那須

[info@aqu.com](mailto:info@aqu.com)

\*\*\*\*\*